

OSS License Checked! Orchestrating a brighter world

オープンソースカンファレンス 2018 Kyoto

OSSライセンスと著作権法のポイント

～正しい、OSSライセンスの理解の仕方

2018年9月3日

NEC OSS推進センター・特約講師

Orchestrating a brighter world

未来に向けて、人々を、物々しき未来のために、共に歩む。

それは「自由」「権利」「責任」を伴った歩みである。

NECは、ネットワーク技術とクラウド・プラットフォーム技術を用いて、

誰もが自由にアクセスし、誰もが自由に利用できる、

誰もが自由にアクセスし、誰もが自由に利用できる、

誰もが自由にアクセスし、誰もが自由に利用できる、

OSSとは

Open Source Software

Webサーバの Apache(HTTP)とか

ソースコードが入手でき、

ソースコードの改変と

手を加えたソースコードの再頒布

が認められているソフトウェア

IT系OSS鳥瞰図 http://ossforum.jp/node/1332

鳥瞰図は、OSSの鳥瞰図。OSSの鳥瞰図。OSSの鳥瞰図。

オープンソースの定義(OSD)

再頒布の自由

ソースコード

派生ソフトウェア

1998年に、OSSを認定する団体OSIが定義

それ以前からLinuxなどは存在した

OSIが認定するための定義

OSIが認定するための定義

フリー(自由)ソフトウェア/OSSの歴史

1970年代

1980年代

1990年代

2000年代

2010年代

プログラムとしては、現在、すべてを

フリーソフトウェアと呼び

オープンソースと呼ぶ

「ソースコードが入手でき、

ソースコードの改変と

手を加えたソースコードの再頒布

が認められているソフトウェア

OSSのライセンスの例

10:集めるデバイスには、TCP/IPのインストールが必要

●家系・BSD

●Linux

●クラウド

●SDN

●ビッグデータ

●運用管理

●データベース

●PostgreSQL

●MySQL

●基礎ソフト

BSDライセンスだけは、ヘッダに書けるくらい短い

FreeBSD 10.1rc1

FreeBSD 10.1rc1

FreeBSD 10.1rc1

FreeBSD 10.1rc1

LinuxのGNU GPLv2は長い、他の条文は長い、それとGPLv3.0

GPLv2は長い、他の条文は長い、それとGPLv3.0

GPLv2は長い、他の条文は長い、それとGPLv3.0

GPLv2は長い、他の条文は長い、それとGPLv3.0

OSSライセンスには、どんな条件が書かれているか

各ライセンスで表現は様々ですが...

●著作権表示、条本文、免責事項

●パナソニックのソースコード

●パナソニックのソースコード

(創作性のある)プログラムは著作物として保護される

【日本国 著作権法 第十条 (著作物の例示)

一 小説、脚本、論文、講演その他の言語の著作物

二 音楽の著作物

三 舞臺又は無言劇の著作物

四 絵画、版画、彫刻その他の美術の著作物

五 建築の著作物

六 地図又は...その他の図形の著作物

七 映画の著作物

八 写真の著作物

九 プログラムの著作物

OSSライセンスの位置づけ

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

だから、IT系で普及しているOSの位置づけ読みかたは注意

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスとソフトウェアライセンスの違い

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスとソフトウェアライセンスの違い

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスとソフトウェアライセンスの違い

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

OSSライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

ソフトウェアライセンスの一種のような表現は不適切

ソフトウェアライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

ソフトウェアライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

ソフトウェアライセンスは、OSSのインストールと著作権の行使の許諾

2009年12月14日 SFLCにBest Buyなど14社がGPL違反で提訴された

SFLCにBest Buyなど14社がGPL違反で提訴された

SFLCにBest Buyなど14社がGPL違反で提訴された

SFLCにBest Buyなど14社がGPL違反で提訴された

OSSは一般に他人の著作物

OSSは一般に他人の著作物

OSSは一般に他人の著作物

OSSは一般に他人の著作物

なぜ? 著作権も「ものへの支配権」の一つ

著作権は「ものへの支配権」の一つ

著作権は「ものへの支配権」の一つ

著作権は「ものへの支配権」の一つ

他人の権利を侵害すると、差し止められる以前に... 犯罪

他人の権利を侵害すると、差し止められる以前に... 犯罪

他人の権利を侵害すると、差し止められる以前に... 犯罪

他人の権利を侵害すると、差し止められる以前に... 犯罪

実は、著作権を理解しなければ、OSSライセンスは理解できない

実は、著作権を理解しなければ、OSSライセンスは理解できない

実は、著作権を理解しなければ、OSSライセンスは理解できない

実は、著作権を理解しなければ、OSSライセンスは理解できない

著作権の例

著作権の例

著作権の例

著作権の例

著作権の例

著作権の例

著作権の例

著作権の例

世界中で、権利を有している人だけが許諾(License)可能

世界中で、権利を有している人だけが許諾(License)可能

世界中で、権利を有している人だけが許諾(License)可能

世界中で、権利を有している人だけが許諾(License)可能

GNU GPLv2 第3条

GNU GPLv2 第3条

GNU GPLv2 第3条

GNU GPLv2 第3条

例えは、こんな場合いかに対応しよう

例えは、こんな場合いかに対応しよう

例えは、こんな場合いかに対応しよう

例えは、こんな場合いかに対応しよう

開示義務などと認識していると著作権侵害してしまう不適切な表現

開示義務などと認識していると著作権侵害してしまう不適切な表現

開示義務などと認識していると著作権侵害してしまう不適切な表現

開示義務などと認識していると著作権侵害してしまう不適切な表現

作者自身が「GNU GPLは、契約ではない」と述べている

作者自身が「GNU GPLは、契約ではない」と述べている

作者自身が「GNU GPLは、契約ではない」と述べている

作者自身が「GNU GPLは、契約ではない」と述べている

GPLは契約ではないならば、何か?

GPLは契約ではないならば、何か?

GPLは契約ではないならば、何か?

GPLは契約ではないならば、何か?

Stallman氏が、GPLを、契約法に基づかせない理由

Stallman氏が、GPLを、契約法に基づかせない理由

Stallman氏が、GPLを、契約法に基づかせない理由

Stallman氏が、GPLを、契約法に基づかせない理由

38 株式会社NEC ©NEC Corporation 2018

36 ©NEC Corporation 2018

38 ©NBC Corporation 2018

34 ©NEC Corporation 2018